



# 九州大学・東京科学大学 ゲーム理論セミナー



## Game Theory Seminar on Patent-pool Formation and Hedonic Games

**概要：**九州大学経済学研究院の阿部ゼミと東京工業大学（10月から東京科学大学）工学院の福田研究室とが合同でおこなっている『パテントプールの自発的形成および安定性のゲーム理論的分析』と『協力と対立の相互作用に対するゲーム理論的アプローチ』に関するセミナーを開催します。

特に今回のセミナーでは、提携構造を伴うクールノーゲームとパテントプールの安定性をヘドニックゲームのコアあるいは安定集合（Farsighted stable set）を用いて分析する研究に関する研究発表・意見交換をおこないます。

**日時：** 2024年11月1日（金） 9:30～12:30

**会場：** 東京工業大学（東京科学大学）大岡山キャンパス  
西9号館 414 号室

※ 会場となるセミナー室は変更になる可能性があります。

### Time Table

Session 1 9:30-11:00 Chair: Takaaki Abe		
Time	Speaker	Title
9:30-9:40		Opening（自己紹介・会場説明）
9:40-10:00	稲垣美空	クールノーゲームが持つ内部性・外部性の性質
10:00-10:20	中島優誠	提携構造の要素数が2のときのコア安定性
10:20-10:40	チェチョトキナマリヤ	Pessimistic coreがクールノーゲームにおいて非空になる条件
10:40-11:00	内田大貴	多人数プレイヤーのヘドニックゲームにおいてコアが持つ性質
Session 2 11:10-12:30 Chair: Emiko Fukuda		
11:10-11:30	寺尾光揮	TBA
11:30-12:30	Takaaki Abe	Farsighted stable sets for hedonic games with externalities
12:30-		Lunch（任意参加）

**参加対象：** 工学院経営工学系 福田研究室

※ ゲーム理論に興味のある経営工学系の学生は自由に参加できます。

**問い合わせ先：** 工学院経営工学系 福田 恵美子 fukuda.e.ac@m.titech.ac.jp

本セミナーは 科研費（24K04776）「ゲーム理論による特許プールの自発的形成および安定性分析」および科研費（22K13362）「協力と対立の相互作用に対するゲーム理論的アプローチ」の助成を受けています。